



樋口隆康先生と教養部時代の先生方の思い出

昭和48年卒 下尾 茂敏

京都大学名誉教授樋口隆康先生が4月に亡くなられた。享年95才。私は先生が退官後所長をされておられた奈良県立橿原考古学研究所の附属博物館友の会（友史会：昭和30年創立。現在会員1300余名）の会長をボランティアで引き受けている関係があり葬儀に出席した。2月に垣野義昭先生をお送りした紫野の斎場であった。京都鹿ヶ谷の泉屋博古館（住友グループ創業家が収集した中国青銅器を多数展示）の館長も務めておられた関係で、葬儀には大学、博物館のほか財界関係の花輪で溢れていた。

樋口隆康先生と聞いても大部分の京機短会員は聞き覚えがないと思うが、タリバンに破壊されたアフガニスタンバーミヤン大仏の調査や現在ISによる破壊の危機にあるシリアのパルミラ遺跡の発掘の指揮をとられた文学部考古学教室の先生と知れば頷く方もおられるとも思う。考古学に興味のある方なら、昭和28年のJR奈良線の法面工事で多数の銅鏡が見つかった椿井大塚山古墳はご存じだろう。当時、教育委員会の組織は弱く、京都の遺跡発掘は京大が一手に引き受けていたそう、椿井大塚山古墳の発掘も京大が行った。京大、椿井大塚山古墳、銅鏡と言えば小林行雄先生が有名だが、樋口先生はこの発掘に直接たずさわった生き証人だった。その後、昭和35年に天理柳本の天神山古墳では20面、平成9年には天神山古墳の北西にある黒塚古墳では34面の銅鏡が出土し、いずれも樋口先生が発掘にたずさわっておられる。黒塚古墳は地震による石室倒壊のあと織田家陣屋の庭園に組み込まれていたため未盗掘で、鏡以外にも素晴らしい副葬品を見ることができる。椿井大塚山古墳の調査報告は、土木工事の従事者が出土した銅鏡を隠し持ち、故買事件を起こしたことから出土品の確定に時間がかかり大幅に遅れたと聞く。いまでも出土地不明とされている鏡の中にも椿井大塚山古墳出土品があるそうだ。黒塚古墳の調査報告書は2018年に奈良県立橿原考古学研究所80周年記念として発行予定とのこと。楽しみである。

樋口先生は一高から京大へ進まれた。京大への進学については一高の先輩で後に京大の教授となる和辻哲郎先生の推薦があったそうである。後に、バーミヤン

調査費用が捻出できたのは企業、役所の要職にあった一高の同窓生の協力があったからだそうで、京大の同窓生は金銭面では役に立たなかったと述懐されておられる。京大の面目躍如？というところであるが、法学部、経済学部などへ進む多士済々の一高文科と、清く貧しい？の京大文学部と比較されては京大もかわいそうではある。

樋口先生は他大学へ出張講義されていたと聞かすが、私が教養部で過ごした2年間に先生の講義はなかったと記憶している。私は高校時代から歴史が好きで、一步違えば文学部へ進んでいたかもしれないが、受験した年の文学部の最低合格点が前年の最高点より高いという異常な高レベルで受けなくてよかったといまでも思う。教養部では文科系科目をちゃんと受講し、出席率はともかく単位はいただいた。

いま思うと錚々たる先生方が揃っておられもっと熱心に授業を受けておればよかったと反省しきりである。当時助教授でダンディーだった日本史の上田正昭先生は、いまや学会の重鎮。東洋史の吉川忠夫先生はお父上も中国史の大家と後で知った。お二方ともまだお元気ようだ。



2008年5月 樋口先生退官記念パーティーにて
前列中央樋口先生ご夫妻

後列左端 筆者（この頃まだ髪がふさふさ）

一番記憶に残るのが地理の藤岡謙二郎先生である。大正3年のお生まれなので恩師の奥島啓式先生と同じ年、御存命ならちょうど100才になられるはずだが、1985年に71才で亡くなられたと聞く。もともとは東洋史のご専攻で、いわゆる「歴史地理」の大家であるとこれも後になって知った。国土地理院2万5千分の1の地図を丸善で買い求め、南山城の垣内集落（かいとしゅうらく：自衛のための濠を持つ集落）についてのレポートを書いた。いまの城陽市、「中垣内」「北垣内」「南垣内」「出垣内」といった地名が残るあたりだと思う。臨地授業もあったらしいが残念ながら出席した記憶がない。どんな授業の場面であったか覚えていないが、三方を山に囲まれた京都の地理について「冬の夜、大阪から電車にのって大山崎を過ぎると『しんしん』と冷えてくる」という言葉がなぜか耳に残る。

平安京は風水に守られた地で、船岡山を北の玄武、鴨川を東の青龍、山陰道を西の白虎、巨椋池を南の朱雀に見立てたという。船岡山を起点に朱雀大路が南に

のび、その延長線に京田辺の甘南備山（かなびやま）があると藤岡先生が最初に指摘した。帝都の南方に神の山があるという道教の思想である。かぐや姫・竹取の翁の家の伝承の地はこの甘南備山のふもとにあるという。城陽市とは木津川をはさんで対岸である。

壬申の乱の功臣を登場人物として藤原氏が彼らの鎮魂のために書かせたという竹取物語。藤原氏の荘園「興福寺・春日大社領」が多い垣内集落。いまならもっと面白い南山城のレポートが書けそうな気がする。

会社人生も、もう少しでハッピーリタイメント。残りの人生、これまで培った腕や技術で生きるのもいい。ストだ、試験ボイコットだと尻馬に乗り、怠けていた教養部時代の時間はもう取り戻せないが、もう一度「歴史地理」のレポートにチャレンジ、昔叶わなかったもう一つの生き方を追うのも一興かもしれない。奈良県立橿原考古学研究所友史会に興味がある方は

<http://www.kashikoken-yushikai.jp/>

—— 京機短信への寄稿、 宜しくお願い申し上げます——

【要領】

宛先は京機会の e-mail: **jimukyoku@keikikai.jp** です。

原稿は、割付を考慮することなく、適当に書いてください。 MS ワードで書いて頂いても結構ですが、テキストファイルと図や写真を別のファイルとして送って頂く方が有り難いです。 割付等、掲載用の後処理は編集者が勝手に行います。 宜しくお願い致します。

スパイラルエスカレーターの紹介

1959 年卒 中谷 博

今年 5 月、中国上海市の大型商業施設「上海新世界大丸百貨」（地上 7 階、地下 5 階）というデパートがグランドオープンしました。このデパートの吹き抜け空間に、合計 12 台のスパイラルエスカレーターが設置され、そのうち 6 台は上昇運転、他の 6 台は下降運転されています。本件は、一件の受注台数と

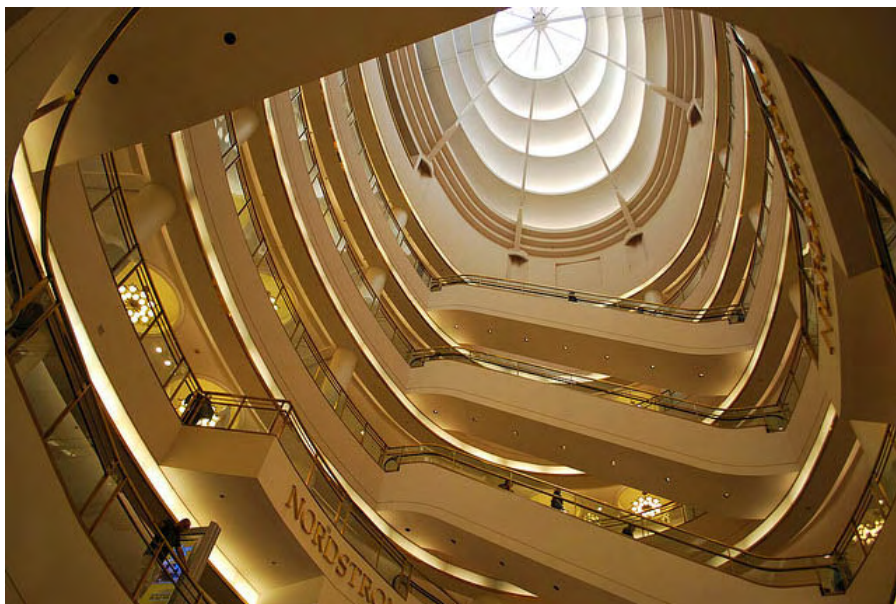


上海新世界大丸のスパイラルエスカレーター 12 台

しては、これまでの最大です。このスパイラルエスカレーターは、私が三菱電機稲沢製作所勤務していた時代に開発したもので、30 年前、世界で初めて実用化に成功しました。現在でも、世界中で実用化しているのは、三菱電機のみです。

スパイラルエスカレーター開発の歴史は古く、1906 年、イギリス人の Jeseo Reno という人が製作して、ロンドン地下鉄のハロウウェイ駅に据え付けるところまでいったのですが、実用に至らず、すぐ撤去した記録が残っています。この頃以降、かなりの特許文献が残されていますが、構造が複雑で、われわれの参考にはなりませんでした。第 1 号機の筑波ショッティングセンターへの納入から既に 30 年経過していますが、今回の上海のデパートに設置されたのを含めても、合計 103 台で、非常に少ないです。

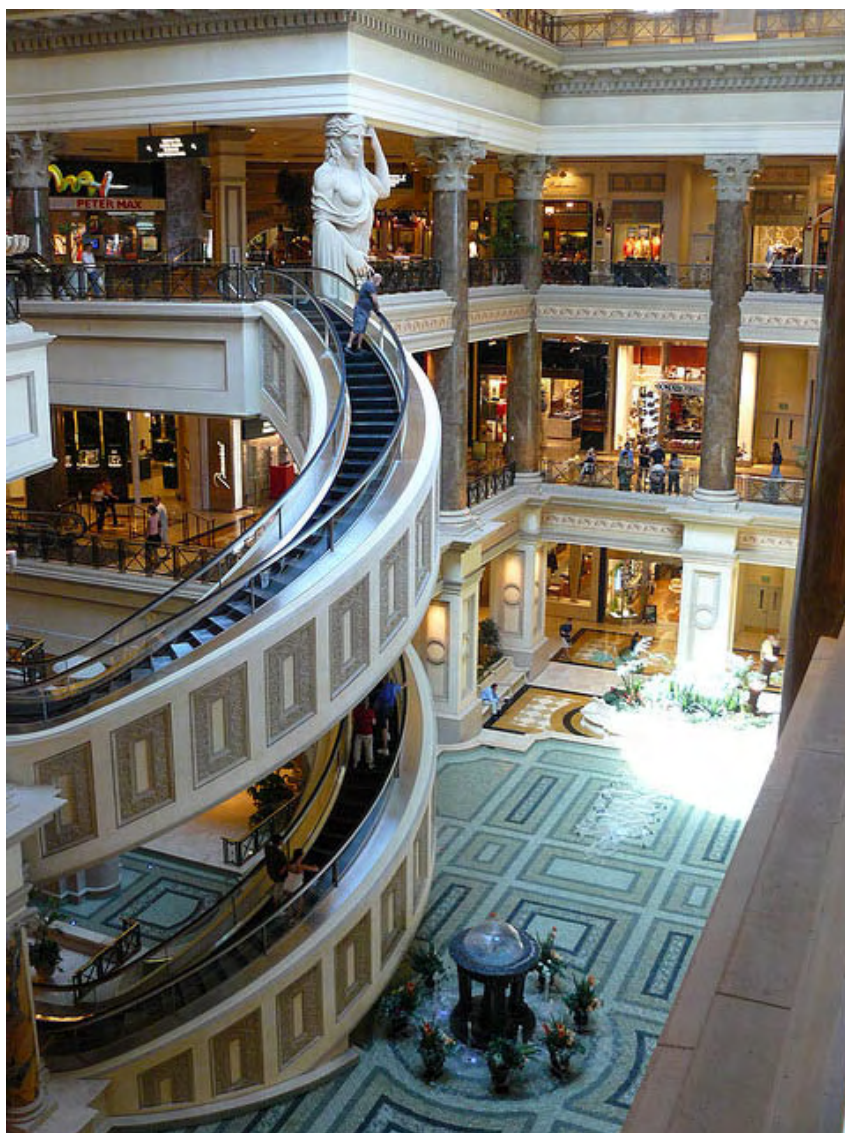
スパイラルエスカレーターは、製造原価が高く、したがって販売価格も通常の約 10 倍とかなり高いので、日本国内での



サンフランシスコセンター

設置台数が、僅か36台、海外での設置が67台です。特に、国内の首都圏での設置がほとんどないに等しく、目立った商業施設での納入実績が少ないので、皆さんが目にする機会のごく限られていると思います。

国内での設置例が少ないのは、オーナーの考え方が大きく影響しているのではないかと考えています。海外の場合は、例えばサンフランシスコセンターやラスベガスのフォーラムショップのように、オーナー自身が積極的に設置に関与して、スパイラルエスカレーターを建築物の中心に置いて、営業に活用しているのに対し、日本の場合は、建物の中の人の移動の効率性など、直接の経済面のことを中心に考えているような気がします。



ラスベガス フォーラムショップ

この際、すこしでもスパイラルエスカレーターの存在を知っていただきたくスパイラルエスカレーター開発の経緯と駆動原理および国内および海外での設置例を紹介したいと思います。

(つづく)

京機カフェ：第5回産業遺産探訪 報告

報告者 幹事：小浜弘幸

アフタランチョンの座談会のスタイルで、文学作品に結晶した追憶の産業遺産を探訪することを企図した第5回産業遺産探訪は、6月12日(金)12時より今橋四丁目大阪倶楽部で開催され、講師・幹事を含め14名が参加した。朝には重く覆さっていた梅雨雲も、午後には消え去り青空となった。

天野到氏(1965年卒)が昨年12回にわたって「粉体技術」誌に連載された「北オハイオの寒い風―ある日米特許係争の記録―」が題材になった。これは1980年代、神戸製鋼がアメリカへタイヤ加硫プレスを輸出しようとした時、アメリカの同業会社が、受注阻止の一環として仕掛けた特許訴訟に、当事者として関わった経験をもとに創作された小説である。天野氏は「森口透」のペンネームで執筆されている。(小説の全文は京機会HPに掲載されている)

昼食のコースが進み、コーヒータイムになった頃、天野氏が「小説を書き始めた経緯など」から話された。(株)神戸製鋼所を定年になった後、大阪・梅田にある米国総領事館に、政治経済専門官として勤務を始めたが、神鋼時代に比べ自由になる時間がたいへんに増えた。夕方5時半以降と週末がほぼ完全に自分の時間になった。さらに日・米の祝日の両方が、休日となるおまけさえ付いた。

この時間を使って何か趣味以上のことがしたいと思っていたところ、大阪文学学校のことを知り、1999年4月から同校に通学を始めた。それまで、司馬遼太郎、藤沢修平、井上靖などの小説は好きではあったが、文学にはあまり興味がなかったけれども、入学してから予想以上の刺激を受け、小説を書き始めることとなった。2004年から仲間と同人雑誌「あべの文学」を作って編集委員を勤め、大阪文学学校機関誌「樹林」とともに継続して発表の場所としている。2013年には



小説集「イージス艦がやってくる」を編集工房ノアより上梓した。本書は当日の参加者全員に配られた。

大阪文学学校は1955年、詩人小野十三郎氏らが創立、現在生徒数約450人、講師数20人余り、谷町六丁目に本拠があり、天野氏は講師もされている。卒業生からは、芥川賞、直木賞などの受賞者が輩出している。

以上の天野氏の自己紹介のあと、いろんな立場からの発言が活発に行われた。参加者は、クラスメート、神戸製鋼OB、その他顔見知りの間なので、事件の内容、文学作品としての評価、日本とアメリカの企業社会、その他、遠慮の無い発言が続いた。

文学作品が評価されるには、一般的にハッピーエンド、成功話でなく、悲劇のスタイルを取らなければならないとの暗黙の約束ごとがあるようである。この小説はある文学賞の最終候補になったが、めでたし・めでたしで終わり、物足りないとの理由で受賞には到らなかったそうである。

【暇人のつぶやき】

若く見えない

松久寛（1970年卒）

現在の日本では、「若く見えますね」は誉め言葉である。しかし、「青二才」や「まだ若い」は未熟であるという意味である。歳をとっているというのは、それなりに知識と経験を積んでいるという意味でもある（個人差はあるが）。江戸時代は、大老、老中、年寄、老女などは上位の役職名である。体の元気さと中身の充実さを混同してはならない。「若く見える」というと、成長していないともとらえられる。

若く、かわいく見えるのが好きな女性がいる。しかし、これは自立していないと同義ではないか。30年ほど前、中国からの留学生が、「女性におばあさんと言ったら睨まれた」とこぼしていた。中国では、歳をとって見えるというのは誉め言葉だったそうだ。今の中国はどうなっているかは知らないが。

中国四国支部年次総会・懇親会

(その2)

ゴルフ交流会・萩山口観光ツアー・S L やまぐち号サブツアー

中国四国支部

九州支部

翌日は ゴルフ交流会のグループと、萩・山口観光ツアーのグループに分かれました。ゴルフ交流会は、宇部 72 カントリークラブの万年池東コースにて 9 名の参加のもと開催されました。始球式で稲本支部長がピンク色のスモークボールで美しいアーチを描き、プレーをスタートしました。若干の難コースであり皆さんスコアメイクには苦労しながらも、腕を競い合いました。午前中は雲が多かったのですが昼からは晴れ渡り、美しい森と湖をバックに気分よくプレーしながら、親睦を深めることができました。



山口観光ツアーでは、萩駅、松下村塾、吉田松陰生家、伊藤博文旧宅、萩城下町を見学しました。NHKの大河ドラマ「花燃ゆ」の舞台となった史跡をまのあ



たりにしながら、萩で育ち日本の歴史を動かした幕末の志士の人物像やそのふるさとの環境を肌で感じ取ることが出来ました。この狭い萩から幕末に優秀な人材が数多く輩出されたことに改めて驚かさ

れます。吉田松陰のようなカリスマ的な指導者に恵まれたこともあるのですが、萩を散策して小ぶりの質素な武家屋敷や片田舎の城下町の風情を見ていると、関ヶ原の敗北で領地財産を失った毛利藩が謹厳実直で質素倹約を是とした人育て、国造りを何百年も地道



に行ってきたことがその背景にあることが感じられました。対応してくれた観光ガイドさんは、萩の藩校の末裔である明倫小学校の卒業生だそうです。明倫小学校では、今でも吉田松陰の言葉を毎日子供たちが暗唱するのだそうです。萩では松陰の教えを大切にする教育が今も息づいていることを知りました。



その後、参加者からの希望により急きょ世界遺産候補に推薦されている萩反射炉を見学しました。原料集めから、炉内への仕込み、熱源の制御まですべて手作業で、現代の鉄造りとまったく異なり膨大な手間がかかるプロセスです。それでも鉄造りに挑戦し、国を守ろうと考えた幕末

の技術者たちの熱い想いが伝わってきました。

午後は山口市へ移動し、明治から昭和にかけて多くの政治家が集った料亭「菜香亭」にて昼食会を行いました。昼食会は佐藤栄作が愛用した北客間で行いました。幕末から明治・大正・昭和の有名政治家の書がたくさん飾られており、熱き想いをぶつけ合い国の将来を語り合った志士たちの姿を偲ぶことが出来ました。



瑠璃光寺では五重塔について優美な外見と耐震性を兼ね備えるためのデザイン上の工夫を細かく説明頂きました。優れた宮大工や雪舟のような芸術家を保護し、西の京と呼ばれる一大文化圏を構築した大内氏が毛利氏のその後の繁栄の礎となっていることを学びました。

その後希望者１７名は山口駅から新山口駅の間をＳＬやまぐち号で移動しました。哀愁を帯びた汽笛と蒸気機関車の駆動系からくる独特な客車の揺れ心地を皆で楽しみました。短い乗車時間でしたが、車内では蒸気機関の車軸の構造や、客車の歴史まで話題が及び、機械屋同士の会話が盛り上がりました。



(おわり)

昭和 29 年卒（ 洛友会 ） 同期会開催報告

平成 27 年 5 月 18 日ホテルグランヴィア大阪で関西地区の総会を開催しました。今回は平成 28 年以降の総会をどのような形で継続するかを相談したいとの前触れで召集されました。幹事浅野・高井・中井 3 氏の呼びかけで安藤・大槻・岡崎・佐野・嶋本・下田・津田の計 10 名の参加でした。

初めに参加者の意見を聞きました。今後も総会と謳わず気楽な集いとして継続することにし、場所はホテルグランヴィア大阪で、5 月の第 2 月曜日に固定して開催しようということになり、関東地区の方々とも相談して進めるよう話がまとまりました。その後関東地区の方々からは異論が出てきませんので、関西地区だけでなくその他の地区の会員にも気楽に参加してもらうよう案内いたします。まとめ役は佐野と岡崎が引き受けることになりました。

相談後はいつものように健康の話から始まり、パーキンソン病・認知症は高齢化によって誰にでも起こる病気で、みんなその予備軍と考えた方がよいのではないかと思うという発言もありました。

趣味についてもドイツ語を、書道・俳句を続けている、また天文学宇宙についても興味をもっているとか多彩な話が飛び交いました。洛友会総会の報告は今回を最終回とさせていただきます。長らくお世話になりました京機会事務局に厚くお礼申し上げます。

（岡崎記）



1. 「世界大学ランキング」は意味のない指標だった!?

2014.12.26

大学関係者を一喜一憂させる“大学の評価”の真実
変わりゆく大学のいま～激流の中で

DIAMOND Online
みわよしこ

<http://diamond.jp/articles/-/64334>

評価やランキングは「する」「される」いずれの立場からも気になるものだ。初めての街で食事をするとき、飲食店情報サイトの評点やランキングに対し、「所詮は素人批評」と思いつつも、やはり気にするものではないだろうか？ ここ数年、さまざまな「世界大学ランキング」が発表と同時にニュースに取り上げられるようになり「トップ100に日本の大学は何校?」「東大は何位?」といった話題を世の中に提供している。この「世界大学ランキング」とは、いったい何なのだろう?? 今回は、科学計量学の専門家へのインタビューから明らかにしていきたい。

2. 総合科学技術・イノベーション会議 第1回基本計画専門調査会

H26.12.4

<http://www8.cao.go.jp/cstp/tyousakai/kihon5/1kai/1kai.html>

- (1) 基本計画専門調査会の運営について
- (2) これまでの科学技術イノベーション政策を振り返って
- (3) 今後の見通しとあるべき姿について
- (4) 第5期科学技術基本計画検討に向けた論点について
- (5) その他

配布資料

資料1 諮問第5号「科学技術基本計画について」

<http://www8.cao.go.jp/cstp/tyousakai/kihon5/1kai/siry01.pdf>

資料2 基本計画専門調査会の設置について

<http://www8.cao.go.jp/cstp/tyousakai/kihon5/1kai/siry02.pdf>

資料3 基本計画専門調査会委員名簿

<http://www8.cao.go.jp/cstp/tyousakai/kihon5/1kai/siry03.pdf>

資料4 今後の予定について

<http://www8.cao.go.jp/cstp/tyousakai/kihon5/1kai/siry04.pdf>

資料5 基本計画専門調査会議事運営規則（案）

<http://www8.cao.go.jp/cstp/tyousakai/kihon5/1kai/siry05.pdf>

資料6-1 これまでの科学技術イノベーション政策を振り返って

<http://www8.cao.go.jp/cstp/tyousakai/kihon5/1kai/siry06-1.pdf>

資料6-2 データ集（これまでの科学技術イノベーション政策を振り返って）

<http://www8.cao.go.jp/cstp/tyousakai/kihon5/1kai/siryo6-2-1.pdf>
<http://www8.cao.go.jp/cstp/tyousakai/kihon5/1kai/siryo6-2-2.pdf>
<http://www8.cao.go.jp/cstp/tyousakai/kihon5/1kai/siryo6-2-3.pdf>
<http://www8.cao.go.jp/cstp/tyousakai/kihon5/1kai/siryo6-2-4.pdf>
<http://www8.cao.go.jp/cstp/tyousakai/kihon5/1kai/siryo6-2-5.pdf>
<http://www8.cao.go.jp/cstp/tyousakai/kihon5/1kai/siryo6-2-6.pdf>
<http://www8.cao.go.jp/cstp/tyousakai/kihon5/1kai/siryo6-2-7.pdf>
<http://www8.cao.go.jp/cstp/tyousakai/kihon5/1kai/siryo6-2-8.pdf>
<http://www8.cao.go.jp/cstp/tyousakai/kihon5/1kai/siryo6-2-9.pdf>
<http://www8.cao.go.jp/cstp/tyousakai/kihon5/1kai/siryo6-2-10.pdf>
<http://www8.cao.go.jp/cstp/tyousakai/kihon5/1kai/siryo6-2-11.pdf>
<http://www8.cao.go.jp/cstp/tyousakai/kihon5/1kai/siryo6-2-12.pdf>
<http://www8.cao.go.jp/cstp/tyousakai/kihon5/1kai/siryo6-2-13.pdf>
<http://www8.cao.go.jp/cstp/tyousakai/kihon5/1kai/siryo6-2-14.pdf>
<http://www8.cao.go.jp/cstp/tyousakai/kihon5/1kai/siryo6-2-15.pdf>
<http://www8.cao.go.jp/cstp/tyousakai/kihon5/1kai/siryo6-2-16.pdf>
<http://www8.cao.go.jp/cstp/tyousakai/kihon5/1kai/siryo6-2-17.pdf>
<http://www8.cao.go.jp/cstp/tyousakai/kihon5/1kai/siryo6-2-18.pdf>

資料7 第5期科学技術基本計画に向けて

<http://www8.cao.go.jp/cstp/tyousakai/kihon5/1kai/siryo7.pdf>

資料8-1 今後の見通しとあるべき姿について

<http://www8.cao.go.jp/cstp/tyousakai/kihon5/1kai/siryo8-1.pdf>

資料8-2 データ集（今後の見通しとあるべき姿について）

<http://www8.cao.go.jp/cstp/tyousakai/kihon5/1kai/siryo8-2-1.pdf>
<http://www8.cao.go.jp/cstp/tyousakai/kihon5/1kai/siryo8-2-2.pdf>
<http://www8.cao.go.jp/cstp/tyousakai/kihon5/1kai/siryo8-2-3.pdf>
<http://www8.cao.go.jp/cstp/tyousakai/kihon5/1kai/siryo8-2-4.pdf>
<http://www8.cao.go.jp/cstp/tyousakai/kihon5/1kai/siryo8-2-5.pdf>
<http://www8.cao.go.jp/cstp/tyousakai/kihon5/1kai/siryo8-2-6.pdf>
<http://www8.cao.go.jp/cstp/tyousakai/kihon5/1kai/siryo8-2-7.pdf>
<http://www8.cao.go.jp/cstp/tyousakai/kihon5/1kai/siryo8-2-8.pdf>
<http://www8.cao.go.jp/cstp/tyousakai/kihon5/1kai/siryo8-2-9.pdf>

資料9 第5期科学技術基本計画検討に向けた論点について

<http://www8.cao.go.jp/cstp/tyousakai/kihon5/1kai/siryo9.pdf>

参考資料 1 第 4 期科学技術基本計画フォローアップ【説明資料】

<http://www8.cao.go.jp/cstp/tyousakai/kihon5/1kai/sanko1.pdf>

参考資料 2 第 4 期科学技術基本計画フォローアップ【概要】

<http://www8.cao.go.jp/cstp/tyousakai/kihon5/1kai/sanko2.pdf>

参考資料 3 第 4 期科学技術基本計画フォローアップ

<http://www8.cao.go.jp/cstp/tyousakai/kihon5/1kai/sanko3.pdf>

**参考資料 4-1 第 5 期科学技術基本計画の策定に資する総合的な政策の
検討について（文部科学省）**

<http://www8.cao.go.jp/cstp/tyousakai/kihon5/1kai/sanko4-1.pdf>

参考資料 4-2 総合政策特別委員会 検討の方向性について（文部科学省）

<http://www8.cao.go.jp/cstp/tyousakai/kihon5/1kai/sanko4-2.pdf>

**参考資料 5 第 5 期科学技術基本計画の検討に当たって（経済産業省）
～我が国のイノベーション・システムの強化に向けて～**

<http://www8.cao.go.jp/cstp/tyousakai/kihon5/1kai/sanko5-1.pdf>

<http://www8.cao.go.jp/cstp/tyousakai/kihon5/1kai/sanko5-2.pdf>

<http://www8.cao.go.jp/cstp/tyousakai/kihon5/1kai/sanko5-3.pdf>

参考資料 6 文教・科学技術関係資料（財務省）

<http://www8.cao.go.jp/cstp/tyousakai/kihon5/1kai/sanko6-1.pdf>

<http://www8.cao.go.jp/cstp/tyousakai/kihon5/1kai/sanko6-2.pdf>

<http://www8.cao.go.jp/cstp/tyousakai/kihon5/1kai/sanko6-3.pdf>

<http://www8.cao.go.jp/cstp/tyousakai/kihon5/1kai/sanko6-4.pdf>

<http://www8.cao.go.jp/cstp/tyousakai/kihon5/1kai/sanko6-5.pdf>

<http://www8.cao.go.jp/cstp/tyousakai/kihon5/1kai/sanko6-6.pdf>

<http://www8.cao.go.jp/cstp/tyousakai/kihon5/1kai/sanko6-7.pdf>

<http://www8.cao.go.jp/cstp/tyousakai/kihon5/1kai/sanko6-8.pdf>

<http://www8.cao.go.jp/cstp/tyousakai/kihon5/1kai/sanko6-9.pdf>

<http://www8.cao.go.jp/cstp/tyousakai/kihon5/1kai/sanko6-10.pdf>

<http://www8.cao.go.jp/cstp/tyousakai/kihon5/1kai/sanko6-11.pdf>

<http://www8.cao.go.jp/cstp/tyousakai/kihon5/1kai/sanko6-12.pdf>

<http://www8.cao.go.jp/cstp/tyousakai/kihon5/1kai/sanko6-13.pdf>

<http://www8.cao.go.jp/cstp/tyousakai/kihon5/1kai/sanko6-14.pdf>

参考資料 7 産業競争力会議関係資料

1 <http://www8.cao.go.jp/cstp/tyousakai/kihon5/1kai/sanko7-1.pdf>

2 <http://www8.cao.go.jp/cstp/tyousakai/kihon5/1kai/sanko7-2.pdf>

参考資料 8-1 第 5 期科学技術基本計画の策定に向けて（日本経済団体連合会）

<http://www8.cao.go.jp/cstp/tyousakai/kihon5/1kai/sanko8-1.pdf>

参考資料 8-2 第 5 期科学技術基本計画の論点（産業競争力懇談会（COCN））

<http://www8.cao.go.jp/cstp/tyousakai/kihon5/1kai/sanko8-2.pdf>

参考資料（机上配布のみ）

机上資料1 科学技術基本法

<http://law.e-gov.go.jp/htmldata/H07/H07H0130.html>

机上資料2 第1期科学技術基本計画

http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/kagaku/kihonkei/gaiyo.htm

<http://www.nistep.go.jp/achiev/ftx/jpn/mat115j/pdf/appndx01.pdf>

机上資料3 第2期科学技術基本計画

<http://www8.cao.go.jp/cstp/kihonkeikaku/gaiyou.pdf>

<http://www8.cao.go.jp/cstp/kihonkeikaku/honbun.html>

机上資料4 第3期科学技術基本計画

<http://www8.cao.go.jp/cstp/kihonkeikaku/4gaiyo.pdf>

<http://www8.cao.go.jp/cstp/kihonkeikaku/honbun.pdf>

机上資料5 第4期科学技術基本計画

<http://www8.cao.go.jp/cstp/kihonkeikaku/4gaiyo.pdf>

<http://www8.cao.go.jp/cstp/kihonkeikaku/4honbun.pdf>

机上資料6 科学技術イノベーション総合戦略

<http://www8.cao.go.jp/cstp/sogosenryaku/2013/gaiyo.pdf>

<http://www8.cao.go.jp/cstp/sogosenryaku/2013/honbun.pdf>

第2章工程表 <http://www8.cao.go.jp/cstp/sogosenryaku/2013/koteihyo.pdf>

机上資料7 科学技術イノベーション総合戦略2014

<http://www8.cao.go.jp/cstp/sogosenryaku/2014/gaiyo2014.pdf>

<http://www8.cao.go.jp/cstp/sogosenryaku/2014/honbun2014.pdf>

詳細工程表 <http://www8.cao.go.jp/cstp/sogosenryaku/2014/koteihyo2014.pdf>

3. 総合科学技術・イノベーション会議

H26.12.22

エネルギー戦略協議会（第6回）議事次第

http://www8.cao.go.jp/cstp/tyousakai/juyoukadai/energy/6kai/haifu_energy_06.html

（1）エネルギー戦略協議会の進め方について

（2）エネルギー戦略協議会の検討範囲について

（3）平成27年度アクションプラン審議方法の検証について

（4）平成26年度及び平成27年度アクションプラン特定施策のレビューについて

（5）その他

配布資料

資料1-1 エネルギー戦略協議会の進め方について

<http://www8.cao.go.jp/cstp/tyousakai/juyoukadai/energy/6kai/siry01-1.pdf>

資料1-2 【概要】平成27年度科学技術重要施策アクションプラン対象施策の特定について

<http://www8.cao.go.jp/cstp/tyousakai/juyoukadai/energy/6kai/siryo1-2.pdf>

資料 2-1 エネルギー戦略協議会運営規則（案）

<http://www8.cao.go.jp/cstp/tyousakai/juyoukadai/energy/6kai/siryo2-1.pdf>

資料 2-2 環境WG運営規則（案）

<http://www8.cao.go.jp/cstp/tyousakai/juyoukadai/energy/6kai/siryo2-2.pdf>

資料 2-3 ナノテクノロジー・材料WG運営規則（案）

<http://www8.cao.go.jp/cstp/tyousakai/juyoukadai/energy/6kai/siryo2-3.pdf>

資料 3 平成 27 年度アクションプランの検証について

<http://www8.cao.go.jp/cstp/tyousakai/juyoukadai/energy/6kai/siryo3.pdf>

資料 4-1 アクションプラン特定施策のレビューについて

<http://www8.cao.go.jp/cstp/tyousakai/juyoukadai/energy/6kai/siryo4-1.pdf>

資料 4-2 平成 27 年度アクションプランレビュー担当戦略協議会・WG

<http://www8.cao.go.jp/cstp/tyousakai/juyoukadai/energy/6kai/siryo4-2.pdf>

参考資料 1 戦略協議会等の運営について

<http://www8.cao.go.jp/cstp/tyousakai/juyoukadai/energy/6kai/sanko1.pdf>

参考資料 2 第 4 回重要課題専門調査会における専門委員からの主な意見

<http://www8.cao.go.jp/cstp/tyousakai/juyoukadai/energy/6kai/sanko2.pdf>

参考資料 3 昨年度検討した「今後さらに取り組むべき課題」の検証について

※構成員限り

参考資料 4 平成 27 年度アクションプラン審査過程の検証について

※構成員限り

参考資料 5 エネルギー戦略協議会構成員と検討テーマ対応（案）

※構成員限り

参考資料 6-1 各戦略協議会・WG における ICT への期待について（依頼）

参考資料 6-2 1. 政策課題解決への視点検証 2. H28 連携施策検討の進め方について

※構成員限り

参考資料 7 「技術分野の融合により実現するシステム」について

※構成員限り

4. 総合科学技術・イノベーション会議

H26.12.18

地域資源戦略協議会（第 6 回）

http://www8.cao.go.jp/cstp/tyousakai/juyoukadai/chiiki_sigen/6kai/haifu_chiki_06.html

(1) 今年度の地域資源戦略協議会の進め方について

(2) 今後取り組むべき課題の検証について

(3) 平成 26・27 年度アクションプラン特定施策のレビュー及び今後の進め方について

(4) その他

資料 1-1 地域資源戦略協議会運営規則（案）

http://www8.cao.go.jp/cstp/tyousakai/juyoukadai/chiiki_sigen/6kai/siryo1-1.pdf

資料 1-2 平成 26 年度地域資源戦略協議会の進め方について（案）

http://www8.cao.go.jp/cstp/tyousakai/juyoukadai/chiiki_sigen/6kai/siryo1-2.pdf

資料 2-1 政策課題解決への視点の検証について（案）

http://www8.cao.go.jp/cstp/tyousakai/juyoukadai/chiiki_sigen/6kai/siryo2-1.pdf

資料 2-2 平成 27 年度科学技術重要施策アクションプラン対象施策の特定について【概要】（第 4 回総合科学技術・イノベーション会議資料 1－2）

http://www8.cao.go.jp/cstp/tyousakai/juyoukadai/chiiki_sigen/6kai/siry02-2.pdf

資料 3-1 H 26 年度及び H 27 年度アクションプランレビューについて（案）

http://www8.cao.go.jp/cstp/tyousakai/juyoukadai/chiiki_sigen/6kai/siry03-1.pdf

資料 3-2 平成 27 年度アクションプランレビュー担当戦略協議会・WG
（第 4 回重要課題専門調査会資料 4 別添）

http://www8.cao.go.jp/cstp/tyousakai/juyoukadai/chiiki_sigen/6kai/siry03-2.pdf

資料 3-3 【澁澤構成員資料】農業情報創生・流通促進戦略の概要

http://www8.cao.go.jp/cstp/tyousakai/juyoukadai/chiiki_sigen/6kai/siry03-3.pdf

資料 3-4 各戦略協議会等における ICT への期待について（ICT-WG 依頼）

http://www8.cao.go.jp/cstp/tyousakai/juyoukadai/chiiki_sigen/6kai/siry03-4.pdf

参考資料 1 第 4 回重要課題専門調査会における専門委員からの主な意見

http://www8.cao.go.jp/cstp/tyousakai/juyoukadai/chiiki_sigen/6kai/sanko1.pdf

参考資料 2 今後の見通しとあるべき姿について（第 1 回基本計画専門調査会資料 8－1）

http://www8.cao.go.jp/cstp/tyousakai/juyoukadai/chiiki_sigen/6kai/sanko2.pdf

参考資料 3 第 5 期科学技術基本計画検討に向けた論点について
（第 1 回基本計画専門調査会資料 9）

http://www8.cao.go.jp/cstp/tyousakai/juyoukadai/chiiki_sigen/6kai/sanko3.pdf

参考資料 4 科学技術イノベーション総合戦略 2014（地域資源関連抜粋）

http://www8.cao.go.jp/cstp/tyousakai/juyoukadai/chiiki_sigen/6kai/sanko4.pdf

5. 次世代ものづくり

科学技術振興機構 研究開発戦略センタ

～基盤技術とプラットフォームの統合化戦略～

<http://www.jst.go.jp/crds/pdf/2014/RR/CRDS-FY2014-RR-04.pdf>

我が国は、電機産業などの構造改革が進む一方で、少子高齢化の急速な進展への対応や地域産業の活性化など大きな課題を抱えている。また、生産拠点の海外移転が進んできた結果、最近の円安にもかかわらず輸出が伸び悩み、貿易赤字が続いている。このような中で、ものづくりのあり方についての新しいビジョンが求められている。本調査報告では、次世代ものづくりの方向性とこれを支える基盤技術のあり方について、以下のような問題意識のもとで検討した。

6. テクノロジーの進化をどう捉えるべきか

2015.01.05 東洋経済 Online

私たちの未来。「2045 年」は、私たちの選択により築かれる

<http://toyokeizai.net/articles/-/57154>

5 回シリーズで放送予定の NHK スペシャル「ネクストワールド?私たちの未来」。進化するテクノロジーによって 2045 年（30 年後）の世界はどのようなになっているのだろうか、ビジネス、医療、エンターテインメントなどさまざまな分野においてテクノロジーが果たす役割を切り取っていくシリーズ。同シリーズのプロ

デューサー、寺園慎一氏に番組の世界観などを聞いた。

7. 中国・韓国語の特許文献日本語検索可能システムの提供開始

<http://www.meti.go.jp/press/2014/01/20150105001/20150105001.html>

「中韓文献翻訳・検索システム」の本格版を本年1月5日から提供します。平成26年11月13日から提供していた試行版と比べて、約200万件の中国文献が新たに検索可能となります。本格版の提供後も順次文献を蓄積し、各国における文献の公開から翻訳文の検索が可能となるまでの期間を短縮する予定です。また、試行版で発生していた不具合は解消しています。

担当 特許庁 情報技術統括室 情報技術企画室 平成27年1月5日

<http://www.meti.go.jp/press/2014/01/20150105001/20150105001.pdf>

関連リンク 中韓文献翻訳・検索システム

(注：サービス提供時間は開庁日の8時から22時までです。)

<http://www.ckgs.jpo.go.jp/>

8. クロスアポイントメント制度の基本的枠組と留意点のとりまとめ

<http://www.meti.go.jp/press/2014/12/20141226004/20141226004.html>

経済産業省と文部科学省は、研究者等が、大学や公的研究機関、民間企業等の間で、それぞれと雇用契約関係を結び、各機関の責任の下で業務を行うことが可能となる仕組みである「クロスアポイントメント制度」の基本的枠組と制度活用にあたっての留意点を取りまとめました。

担当 産業技術環境局 大学連携推進室 公表日 平成26年12月26日(金)

クロスアポイントメント制度の基本的枠組と留意点を取りまとめました

<http://www.meti.go.jp/press/2014/12/20141226004/20141226004-1.pdf>

クロスアポイントメント制度の基本的枠組と留意点

<http://www.meti.go.jp/press/2014/12/20141226004/20141226004-2.pdf>

(別紙) クロスアポイントメント協定書 作成要領

<http://www.meti.go.jp/press/2014/12/20141226004/20141226004-3.pdf>